

◆夢多かれ若人 〈近藤 豊宣〉

## 第一章 ありがとう

優しい人(内田陽子)／生きてることが何より幸せ(島谷安子)／地震で得たもの(古閑瑠理子)／とてもうれしかったこと(平野雄三)／毎日が水くみ(西川尚子)／本当に大切なもの(天川万利子)／ありがとう(美濃岡成知)／生活ノートより(常深泰宏)

11

## 第二章 大丈夫か

地震だ(江本剛)／長かった一日(大路正史)／車の中ですこす(工樹里)／運がよかった!? (堀川葉子)／運のちがいで幸か不幸か(三井加奈)／ろうそくの生活(渡辺清高)／悪夢(有井公祐)／長かった二十分(田中真司)／真黒な別世界(仲村夕佳)／火の灰が舞う(河原典子)／涙が止まらない(黒澤映美)／兵庫県直下型地震(染川大真)／こたつの中にもぐり込む(原田安

29

## 第三章 兄が死んだ

子)／生きとつか!? (柳尾芳行)／火がとんとん燃えうつる(赤路恭望)／自分の体験記(西村ゆかり)／まるで戦争のよう(川田賢活)／助けられなかった(新井裕嗣)／地震(仲古谷裕美)／空が真赤だった(関歩)／めっちゃくちゃ(木村孝行)／自然のこわさ(青木由香)／よく生きていられたなあ(三村和久)／何回も妹の名前を呼んだ(山名望美)／阪神大震災の被災者になつて(久代ひとみ)／ふるえが止まらない(天宅智佳)／神戸に戻る日(田中理恵)／運命の地震(山田麻生)／生活ノートより(阪口藍)

83

いのち(新原健二)／たった一つの命(満岡幸)／母さんへの恩返し(網健二)／阪神大震災の日(池田麻貴)／震度七(伊東理加)／兄が死んだ(高田幸裕)／一生忘れることのできない日(井上智代)／地震の恐ろしさ(寺田大稔)／落ち込んでなんかいられない(小畑斉子)／姉の火葬(田中弘樹)／友達の死(杉田倫栄)／おばあちゃんが帰ってきそうなのがする(木山裕美)／私は今生きている(坂本綾子)／神戸を見て(小畑祐)／これからどうすればいいのか(山田真奈美)／生活ノートより(池口留都)

## 第四章 悲しいなあ

.....

109

できなかったこと(児島かおり)／がまんしてよかった(神谷佳美)／近所のかわいがってくれたおじいちゃんが死んでしまった(森裕史)／がんばることしかできない(豊田万弓美)／悲しみの出来事(神谷英子)／阪神大震災(田中雅子)／かわいそうだったおばあちゃん(米倉智恵子)／がんばるぞ(平井由美)／あらたなる道へ(宮下政彦)／生活ノートより(小川真代)

## 第五章 いつも家族がいつしよやった

.....

127

地震を経験して(松本恵子)／地震が来て(末吉香奈子)／一か月たった今(今吉幸恵)／おばあちゃん(今富加奈子)／十七日の恐怖(福重恵子)／地震のあった日(宮本憲孝)／母の涙(奥田瑠利子)／小一以来の親友が助かった(亀岡昭彦)／私の家族(黒田温子)／いろんな事の大切さ(福谷亜紀)／夢だったらいいのに(清水仁美)／震災を体験して(榊原康子)／お母さんは助からなかった(西村優子)／父さんの仏壇が守ってくれた(野口幸子)／阪神大震災を経験して(三林由季)／勉強するより大切なこと(高田裕加)／生活ノートより(網健二)

## 第六章 ご苦労様

.....

159

早く元通りに生活したい(福田梨紗)／共同生活から学んだこと(甲斐信康)／「ありがとう」といわれて(前田修武)／「おもいやり」をありがとう(森山真衣)／「御苦労さん」の一言(川田いづみ)／感謝とおわび(永末理恵)／何かできることを少しでもしたい(高谷裕子)／いろんなことについての考えが変わっていくと思う(田口茜)／僕のボランティア活動(小川裕之)／みんなやさしいんだな(浅原真実)／助け合うこと(里見綾佳)／ボランティアとは何か(下上貴弘)／学校がないとさびしくて、好きな人でも嫌いな人でも恋しくなる(鳴瀬史)／一言(藤本竜也)／阪神大震災が残っていたもの(寺内麻衣)／子どもに教えてあげたい(西村友佳)／悲劇の物語(扇理恵)／阪神大震災にあつて(石村友香)／鷹取中学校のみなさんへ(久保田真・川上賢司)／ボランティアだより(後藤あい)／みんな頑張っている(桜井薫)／大地震(新田真弓)／生活ノートより(灘美鈴・長澤安江・豊田小由里)

## 第七章 なんでや!!

.....

201

大切なもの、大切なこと(片山知美)／地震があった日の事(福本美幸)／感謝(濱元啓介)／ひ

## 第八章 友情

さしぶりのフロ(菅亨和)／三年間をかりかえって(梶原由佳子)／本当のやさしさ(藤山みよ子)／腹たつなあ(高塚香織)／自分の家が燃える(南佳奈)／大地震があった日(小嶋規之)／すぎさった時間(松本勇二)／裏も表も(藤原麻由)／なぜもつと早く来てくれないの(玉蘭希)／生活ノートより(渡邊しずか・畑ともこ)

225

## 第九章 地震で学んだこと

手はあたたかった(今西あゆみ)／地震で失ったものと教えられたこと(田中亜沙美)／夢と現実(井上正太郎)／約束(川口奈津子)／震災での悲しみ(谷口加奈)／震災で変わったほくの生き方(佐藤友樹)／震災で得たもの(田阪典子)／一番うれしかった誕生日(加藤ゆき)／人がつぶされているのを見た(浅田淳二)／家族と友達の大切さ(常深泰宏)／新しい友達(安田尚貴)／阪神大震災を経験して(風間愛香)／最大の出来事(沢山佳世子)／友達の返事はなかった(森有実子)／生活ノートより(森豊めぐみ)

253

## 第十章 私の大好きな町

忘れられないあの一瞬(新谷あや)／ガスがきた日(久下純加)／震災でがらつと変わった神戸の街(池田奈央)／地震に負けない！(中川恵里)／ボランティアの思い出(谷口亜弥)／今と地震直後の気持ちを比べて(徳永勇貴)／本当の幸せって何(広田里美)／震え(長谷川藍)／忘れられない出来事(大平裕子)／早くもとどおりにしてほしい(笠谷功)／震災の後で(増田将伸)／祝電(江口達也)

273

私の大好きな町(細見さくら)／美しい神戸の街を見たい(中村理恵)／地震に教えられたこと(田辺優子)／僕らのすべきこと(坂本洋樹)／支えられ、見守られて生きている(磯川杏子)／希望をなくしたら負けた(西田孟)／五千人分の命をかかえ生きていくことと思う(片岡薩希子)／自分に来ること(山本順子)／思いあがりといましめ(原田伸也)／震災(岸岡真理)／私の夢(岡田基子)／助け合って生きる(森木智子)／もうすぐ春がくる(原田実佳)／震災苦体験(草場盛雄)／決意(瀬戸田学)／まず身の回りから始めよう(栗山賢二)／くすれた幸せ(吉井慶二)



# 第一章

ありがとう

あとがき  
編集後記  
300  
青山 義昭  
298